

APA(写真)×JAGDA(デザイン)×OCC(コピー) クリエイティブ3団体の若手、中堅、ベテランが“広告の未来”について本音でトーク

～ マーケットの多様なニーズに対応するため、団体の垣根を越える初めての試み～

クリエイター(※)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史)は、公益社団法人日本広告写真家協会(APA)関西支部、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)大阪地区、大阪コピーライターズ・クラブ(OCC)と共に、3団体の若手、中堅、ベテラン世代がひとりずつスピーカーとして登場し、変化が激しい『広告』の未来について話し合うトークセッションを2月27日(土)に開催します。広告づくりに欠かせない3団体が垣根を越えて共同イベントを実施するのは初の試みです。

※ クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

■分業から協業の時代に

これまでの広告制作の世界は、デザインや写真、コピーなど専門分野ごとに分業化しており、業界団体もジャンルごとに組織され、他のジャンルのクリエイターとの横のつながりはほとんどありませんでした。

近年、広告ツールや顧客ニーズの多様化が急速に進んでおり、マーケットの要望に応えるため、全体を調整するディレクター能力に加え、ジャンルを超えたクリエイター同士のネットワークが求められるようになっていきます。

■ジャンル×世代。

多面的に考える広告の未来

当日は、まず3団体の活動紹介を行ったあと、各団体の若手、中堅、ベテラン世代がひとりずつスピーカーとして登場、団体の垣根を越えて世代ごとに1時間ずつトークセッションを行います。

実績や経験などから各団体が推薦するクリエイターが、「広告の過去・現在・未来」「これからのクリエイティブはどうなる？」などのテーマで本音のセッションを行うことで互いの理解を深め、業界の今後について多面的に考える機会とします。



本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ: <http://www.mebic.com/>

参考資料

■3団体から3世代3人ずつのトーク3味 APA×JAGDA×OCC in Mebic概要

- 日時 2016年2月27日(土) 14:00～20:00
- 会場 メビック扇町 交流スペース3
- 定員 100人
- 費用 無料 交流会は1,000円
- 主催 大阪市

公益財団法人大阪市都市型産業振興センター クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町
公益社団法人日本広告写真家協会 (APA) 関西支部
公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA) 大阪地区
大阪コピーライタース・クラブ (OCC)

●スケジュール

- 14:00～14:30 各団体の活動紹介(3団体)
- 14:30～15:30 若手の部
- 15:40～16:40 中堅の部
- 16:50～17:50 ベテランの部
- 18:00～20:00 交流会

●登場スピーカー・モデレーター

【若手の部】

APA関西: 森誠氏 (Photo's Zero代表)

APA会員 高橋靖氏に師事。2003年より独立。撮影は主に鉄道関係各社、コマーシャル撮影、雑誌などを中心に活躍中。写真教室講師(多数)シュピーゲル写真家協会では作品作りに力を入れております。公益社団法人 日本広告写真家協会 正会員 / シュピーゲル写真家協会 会員

JAGDA大阪: 木村幸司氏 (STARRYWORKS 代表 / Art Director)

1981年大阪府生まれ。2006年に株式会社STARRYWORKSを設立し、同社にて広告やブランディング、ミュージックビデオ、ライブの映像演出、インタラクティブコンテンツなどの企画、アートディレクション、テクニカルディレクション、デザイン、プログラミングなどを手がける。

OCC: 中牟田佳苗氏 (大広 コピーライター / CMプランナー)

2011年入社。コピーワーク、PR発想のクリエイティブをベースに手段を問わずコミュニケーションの企画・設計をしています。食品業界や、製薬業界を担当。FCC賞、TCC新人賞ファイナリスト、ヤングライオンズコンペティションジャパン2015PR部門ファイナリスト。

モデレーター: BOCO 塚本氏 (スタジオ ビィ)

気がつけば、カメラマンはじめて30年超えました。でも、写真って年数じゃないんですよね。

【中堅の部】

APA関西：宮田昌彦氏(株式会社エムツーフォト)

1963年大阪府生まれ。1985年大阪芸術大学 写真科卒業。大阪芸術大学デザイン学科講師、Nikonカレッジ講師。写真集、著書『グリコのおもちゃ』『刀匠 河内國平という生き方』『儀・岸和田旧市だんじり祭』『刻字書の世界』

JAGDA大阪：福森正紀氏(Three & Co. 代表 / Art Director)

グラフィックデザインから視野を広げ、マスコミ広告、パッケージ、エフェメラ等を中心に活動中。D&AD Silver、Canne Lions Silver、One show Gold・Bronze、London International Award Silver、Asia Design award GOLDをはじめ国内外多数。

OCC：山中貴裕氏(うたみな コピーライター)

2000年より大広勤務。2013年に独立。これまでに朝日放送、パナソニック、関西電力、ダイキン工業、大日本除虫菊、ACジャパンなどの広告企画を担当。1999年に準朝日広告賞。2004年からOCCおよびTCC会員。2011年に佐治敬三賞。

モデレーター：本橋豊氏(パナソニック エコソリューションズ クリエイト)

1996年 旧松下電工宣伝部に入社以来、マスコミ、展示会、ブランド、WEBの担当を経て現在は住宅・電気設備のWEBサイト運営を統括。

【ベテランの部】

APA関西：奥脇孝一氏(オクワキスタジオ)

1950年 山梨県生まれ。APA会員、松井希通氏、福田匡伸氏に師事。NY ADC金賞、NY festival金賞、APAアワード優秀賞、ドイツグッドデザイン賞 / 他。個展 SOHO PHOTO GALLERY (New York)、galeria spectrum SOTOS (Zaragoza・SPAIN) / 他

JAGDA大阪：板倉忠則氏(仮説創造研究所 取締役 / Art Director)

デザインコンセプトは、わかりやすいこと、美しいこと、明るいこと。海遊館、なんばパークスのVIデザイン。最新のプロジェクトワークに、神戸港に誕生した和モダン温泉旅館「蓮」、播磨の手延べ麺「播磨喜水」のVIデザインなど。

OCC：田中有史氏(田中有史オフィス クリエイティブディレクター / コピーライター)

コピーライターになって約35年。神戸親和女子大学の「先生なるなら、親和!」、京阪電車の「おけいはん」、「NU」のネーミング「EKIMO」のネーミングなどをやりました。

モデレーター：森夕里子氏(ni-moc Art Director / graphic designer)

大阪芸術大学デザイン学科卒業。同大学大学院助手・大阪美術専門学校の講師を勤めた後、ハンドレッドデザインインクに入社。2007年フォトグラファーと共にグラフィックデザインと写真に特化したni-moc(ニーモック)を設立。グラフィックデザイン、web、書籍、展示デザインなどを手掛け、あらゆるメディアや分野の専門家と連携しながらコンサルティングまで行う。

■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現：大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。